

## 微生物由来のアシルCoAオキシダーゼ

Cat. No. NATE-1711

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 酵素学において、アシル-CoAオキシダーゼ (EC 1.3.3.6) は、化学反応  $\text{アシル-CoA} + \text{O}_2 \leftrightarrow \text{trans-2, 3-デヒドロアシル-CoA} + \text{H}_2\text{O}_2$  を触媒する酵素です。したがって、この酵素の二つの基質はアシル-CoAとO<sub>2</sub>であり、二つの生成物はtrans-2, 3-デヒドロアシル-CoAとH<sub>2</sub>O<sub>2</sub>です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特に供与体のCH-CH基に作用し、酸素を受容体とするものです。この酵素は3つの代謝経路に関与しています: 脂肪酸代謝、ポリ不飽和脂肪酸生合成、そしてpparシグナル伝達経路です。1つの補因子FADを使用します。

**別名** アシル-CoAオキシダーゼ; EC 1.3.3.6; 脂肪アシル-CoAオキシダーゼ; アシルコエンザイムAオキシダーゼ; 脂肪アシル-コエンザイムAオキシダーゼ; ACO

### 製品情報

由来	微生物
形態	黄色の粉末、凍結乾燥された
EC番号	EC 1.3.3.6
CAS登録番号	61116-22-1
分子量	78 kDa (SDS-PAGE)
活性	>30U/mg タンパク質
等電点	6.7
pH安定性	6.0~8.5 (25°C, 15時間)
最適pH	8.5
熱安定性	< 45°C (pH 7.5, 15分)
最適温度	37~40°C
ミカエリス定数	10 <sup>-5</sup> M (パルミトイル-CoA)
阻害剤	Ag <sup>+</sup> , Hg <sup>2+</sup> , Zn <sup>2+</sup> , Cu <sup>2+</sup> , Ni <sup>2+</sup>
単位定義	1単位は、pH 7.5、37°Cで、1分あたり1マイクロモルのアシルCoAをトランス-2,3-デヒドロアシル-CoAに換えます。
備考	研究目的のみに使用されることを意図しており、人間、治療、または診断用途には使用できません。

### 保管・発送情報

**保存方法** -20°Cで保管してください。